教育研究業績書

2025年05月07日

所属： 共通教育部　　資格： 教授　　氏名： 橋本　光能

研究分野	研究内容のキーワード
教育学、教員養成、学校経営	教員養成全般、生徒指導、人権教育、多文化共生教育、教育行政、学校経営
学位	最終学歴
社会学士	大阪大学 人間科学部 人間科学科

教育上の能力に関する事項

事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例		
1.オンデマンドによる教職課程各科目の実践	2020年4月～現在	オンデマンドながら、独自に作成した動画を用いて具体的事例を多く紹介。対面授業と同等の質の確保に努めている。
2.遠隔会議システムを活用したゼミ指導等	2020年4月～現在	遠隔授業システムを活用したオンラインの双方向性授業を実施し、学生の指導に当たっている。
3.人間力向上プロジェクト	2019年4月～2021年3月	（前任校の）１年時の基礎科目「人間教育基礎演習」において、様々なことにチャレンジさせることで学生の「ジェネリックスキル」を高める「人間力向上プロジェクト」を実践した。
2 作成した教科書、教材		
1.教職概論　ー人間教育の理念から学ぶー	2021年3月	教職志望者のための入門書（共著）
2.「志（こころざし）学」実践事例集	2018年3月	豊かな人間性や規範意識等を身に付け、社会についての理解や健全な批判力等を育むために、大阪府立高校で活用されている事例集。（編集責任者）
3.「観点別学習状況の評価」実施の手引き	2016年10月	指導と評価の一体化を進めるために大阪府教育委員会が作成したもの。（編集責任者）
4.「政治的教養を高める教育」推進のためのガイドライン	2016年2月	選挙権年齢の引き下げに伴い、政治的教養を高める教育の推進を図るために大阪府教育委員会が作成したもの。（編集責任者）
5.「新校長に贈る」	2007年3月	新任の大阪府立学校長研修用教材として大阪府教育委員会が作成したもの。（共著）
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
1.大阪府立学校外国人教育研究会研究集会	2022年12月	指定討論者
2.大阪府立学校人権教育研究会講演会	2021年12月	大阪府立学校の校長・准校長を対象にした講演会講師 テーマは「コロナ禍に思うことと、校長・准校長に期待すること」
3.インターネット上の人権侵害の解消に向けたシンポジウム	2021年11月	６大学による研究成果発表に対する指導助言及び講評
4.堺市在日外国人教育研究大会	2021年1月	基調講演「多文化共生と学校づくり」 （紙面開催に変更されたため特別寄稿に）
5.大阪府立豊中高等学校PTA人権研修会	2020年12月	研修講師　テーマは「18歳はもう子どもじゃない？」
6.桃山学院教育大学フォーラム	2019年7月	パネリスト　テーマは「令和の教育ー課題は何かー」
7.大阪府立長吉高等学校教職員研修	2019年5月	研修講師　テーマは「エンパワメントスクールの理念と今後の課題」
8.桃山学院教育大学フォーラム	2018年7月	パネリスト　テーマは「『人間教育』の実現をめざす教師のあり方」
9.大阪教育大学教育実践演習講座	2017年10月～2017年11月	特別講義を担当　テーマは「大阪の教育の現状と課題」
10.大阪府立学校外国人教育研究会シンポジウム	2017年9月	基調講演「私と多文化共生、そして国際結婚」
11.大阪経済法科大学公開講座	2016年5月	特別講義を担当　テーマは「八尾、大阪の教育を考える」
12.畿央大学養護臨床実習	2016年2月	特別講義を担当　テーマは「将来の養護教諭へのメッセージ」
13.近畿地区高等学校長協会人権教育連絡協議会	2012年1月	実践発表　テーマは「長吉を生きるニューカマーたち」
4 その他		

職務上の実績に関する事項

職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許		
1.教員免許状更新講習免除証明書 2.高等学校教諭二級普通免許状（社会） 3.中学校教諭一級普通免許状（社会）	2014年8月 1984年3月 1984年3月	
2 特許等		
3 実務の経験を有する者についての特記事項		
1.大阪府立図書館協議会　会長	2023年8月～現在	図書館の運営に関し館長の諮問に応じるとともに、図書館の行う図書館業務につき、館長に対して意見を述べる。
2.相愛大学　自己点検・評価における学外評価委員	2020年12月～2021年3月	相愛大学の自己点検・評価に関する学外評価委員を務めた。
3.大阪府青少年健全育成審議会　会長	2020年6月～現在	青少年の健全育成に係る審議会の会長として審議をまとめる。
4.堺高等学校将来構想懇話会　座長	2020年5月～2021年3月	堺市立の高等学校の将来構想に係る懇話会の座長として審議をまとめる。
5.NPO法人おおさかこども多文化センター　監事	2020年4月～2022年5月	多文化共生教育を実践するNPO法人の監事を務めた。
6.第５回京阪奈三教育大学連携推進フォーラム	2017年12月	パネリスト　テーマは「教育委員会から教育大学に期待すること」
7.大阪教育大学　提言委員会委員	2017年4月～2019年3月	大阪教育大学に対し、今後の方向性等について各種提言を行った。
8.大阪成蹊大学・同短期大学　運営諮問委員会委員	2016年4月～2018年3月	大阪成蹊大学・同短期大学の運営等に関して各種提言を行った。
9.大阪工業大学　自己評価委員会学外評価委員	2016年4月～2017年3月	大阪工業大学の自己評価に関する学外評価委員を務めた。
10.平成27年度全国高等学校入学者選抜改善協議会（文部科学省主催）	2015年9月	発表者　テーマは「目標に準拠した評価における調査書評定の公平性を担保する方法について」
4 その他		
1.東京書籍　教育課題アドバイザー	2020年4月～2022年3月	東京書籍の教科書、その他出版物の記載内容に関するアドバイザーを務めた。
2.一般財団法人理数教育研究所　参与	2019年12月～2022年11月	参与として当該法人の研究活動に参画した。

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
1 著書				
1.外国人生徒と共に歩む大阪の高校　ー学校文化の変容と卒業生のライフコースー	共	2023年6月	明石書店 pp.51-59	第２章「教育行政から見る『枠校』配置の経緯」を執筆。
2.教職概論　ー人間教育の理念から学ぶー	共	2021年3月	ミネルヴァ書房 pp.147-162	第９章「服務規律、研修、身分保障と懲戒処分等について考える」を執筆。
3.教育フォーラム66号	共	2020年8月	金子書房 pp.125-136	特別寄稿「教育における排除と包摂を考える」を執筆
2 学位論文				
3 学術論文				
1.「生徒指導の根幹」に関する考察（査読付）	単	2020年2月	桃山学院教育大学研究紀要第２号 pp.78-94	選挙権年齢、成年年齢の引き下げに着目して、形式化、形骸化が懸念されている生徒指導のあり方にを根本的に問い直したもの。
2.「生徒指導の本質」（査読付）	単	2019年3月	日本人間教育学会紀要第６号 pp.93-108	生徒指導の本質は、頭髪・服装指導といった外形的なものではなく、生徒の内面に深く切り込むことである旨、論を展開している。
3.「選挙権年齢、成年年齢の引き下げを受け、新学習指導要領における新科目『公共』を展望する」	単	2019年2月	ＥＲＰ教育ＰＲＯ ２月５日号 pp.20-22 ２月１９日号 pp.6-8	公職選挙法改正、民法改正に伴い、高校生に求められる資質・能力と、新科目「公共」への期待と展望について記したもの。
4.「激動の平成20年代　ー我々はどう生き	単	2018年12月	大阪府立高等学校長協会70周年記念	激動の時代であった平成20年代を振り返り、長く教育行政に身を置いてきた立場から総括したもの。

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著・共著書別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は学会等の名称	概要
3 学術論文				
てきたのかー」			誌 pp.16-21	
その他				
１．学会ゲストスピーカー				
1.「大阪府における包摂教育の取組み」	単	2018年5月	日本学術会議 心理学・教育学委員会 排除・包摂の教育分科会	大阪の教育が「排除」の論理ではなく「包摂」の観点に立ったものであることについて、歴史的背景や要因を分析して発表したもの。
２．学会発表				
1.「生徒指導の本質」	単	2018年12月	日本人間教育学会 第４回大会	生徒指導の本質は、頭髪・服装指導といった外形的なものではなく、生徒の内面に深く切り込むことである旨、発表した。
３．総説				
４．芸術（建築模型等含む）・スポーツ分野の業績				
５．報告発表・翻訳・編集・座談会・討論・発表等				
６．研究費の取得状況				

学会及び社会における活動等	
年月日	事項
1.2022年4月～現在	大阪府立図書館協議会　会長
2.2022年4月～現在	異文化間教育学会
3.2020年6月～現在	大阪府青少年健全育成審議会　会長
4.2019年4月～現在	日本人間教育学会